



浜名高校図書委員3年生が薦める本



浜名祭オリジナルブックカバー、使っているでしょうか。現役漫画家として活躍中の本校卒業生がデザインしてくれた2柄のうち、どちらを受け取りましたか？ブックカバー裏面のQRコードを読み取ると、図書委員3年生18名が薦める本のレビューを読むことができます。図書室に入って、左手には、『ブックレビュー』特設コーナーもあります！ぜひ手にとってみてください。実際に読んでみた感想も大歓迎です。

以下、3つの質問を、図書委員3年生に聞きました。

### Q1. ブックレビューを読んでもくれる人へメッセージ

- ・「自分のお気に入りを一冊持って欲しい。」
- ・「皆さんの好きな本を探してみてください」
- ・「本から学べることはたくさんあると思うのでぜひ色々な本を読むきっかけにしてみてください。」
- ・「様々な本を読むきっかけになれば幸いです。」
- ・「読み応えある本なのでぜひ読んでみてください。」
- ・「もし興味を持ってくれたなら、ぜひ他の本にも手を伸ばしてみてください。お気に入りの1冊が見つかるかもしれません。」
- ・「今まで読んだことの無いジャンルの本でも、ちょっと挑戦してみると新しい世界が開けてとても楽しいです。ぜひ、自分の触れたことの無いジャンルの本でも、少しでも気になったらどんどん手に取って、世界を広げて行ってください。」
- ・「ぜひ読んでください。」
- ・「ブックレビューを読んでいただきありがとうございます！あなたが好きになる本と出会えることを願っています。」

### Q2. ブックレビューを作成しての感想は？

- ・一人一人がお気に入りのブックを持つことで一人一人の個性が十人十色になると思った。
- ・書ききれないほどに魅力が本には詰まっている
- ・自分の好きな本を人に紹介することがあんまりないのでいい機会になりました。
- ・今まで何気なく読んでた本について自分がどう思っていたのか、本当の気持ちや思いを改めて実感できたと思います。
- ・自分のおすすめする本をたくさんの人に知ってもらえる機会になったと思うので、とても嬉しいです。
- ・ブックレビューを書くために昔読んだ本をもう一度読み返したとき、昔読んだ時には気づかなかった発見があって、2周目だからこそ見つけられる面白さを見つける事ができて、改めて本の面白さを実感出来て良かったです。
- ・どうすれば本の魅力を感じてもらえるのかを考えるのが難しいと感じた。また、自分がなんとなくで読んでいた部分があることに気づけたため、時間を見つけてじっくりと本を読み込みたいと思った。
- ・自分の好きな本を紹介できてよかった。
- ・難しかった。

### Q3. あなたにとって、本とは？

- ・誰でも行け、共感し合える世界
- ・感情の旅
- ・自分の心と向き合えるもの
- ・楽しみ
- ・自分の知らなかった世界と出会えて、毎日をちょっと明るくしてくれるもの
- ・別世界を覗く為のもの
- ・知の宝庫
- ・無くてはならないもの
- ・人生の教科書

さて、お勧め本18冊のうち、33HR フラワーさんが推す『習慣が10割』を読んでみました(^-^)

- ・続く習慣と続かない習慣の違いは…「脳が楽しいと感じるか、感じないか」＝「好き嫌い」で決まる。
- ・五感から脳に入った情報は扁桃核という部位が「快・不快」を判断する。
- ・快(＝好き・楽しい・嬉しい・ワクワクなど)を感じたものには、みずから接近していく…「接近反応」
- ・不快(＝嫌い・退屈・悲しい・ムカムカなど)を感じたものから、遠ざかろうとしていく…「回避反応」
- ・脳は正しさだけで何かを続けることはできません。「正しいことを楽しむ努力」をすること。

私は英語科教員なので、語学習得の習慣づけを唱えてしまっていますが、「脳は正しさだけで何かを続けることはできません。」なんですよね。英語の楽しさを皆さんに共感してもらうことの方が大事ななあと反省しました。学校では、アマ先生と色々なことを話せるのが楽しいです。今日は飲食店でのアレルギー対応に関する英日比較について話しました。いくら AI が進歩しようとも、直接、コミュニケーションをとれるのが一番だと思います。本を読むのも楽しいです♪ (1年部 村木)